

財 務 諸 表 等

平成28年度
(第1期事業年度)

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

地方独立行政法人静岡市立静岡病院

財 務 諸 表

目 次

貸借対照表

損益計算書

キャッシュ・フロー計算書

利益の処分に関する書類

行政サービス実施コスト計算書

注記事項

附属明細書

- (1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細
- (2) たな卸資産の明細
- (3) 長期貸付金の明細
- (4) 長期借入金の明細
- (5) 移行前地方債償還債務の明細
- (6) 引当金の明細
- (7) 資本金及び資本剰余金の明細
- (8) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細
- (9) 地方公共団体等からの財政措置の明細
- (10) 役員及び職員の給与の明細
- (11) 開示すべきセグメント情報
- (12) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

貸借対照表
(平成29年3月31日)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額		
資産の部			
I 固定資産			
1 有形固定資産			
土地		3,001,110,000	
建物	7,132,678,236		
建物減価償却累計額	△ 431,347,244	6,701,330,992	
構築物	27,900,000		
構築物減価償却累計額	△ 5,126,095	22,773,905	
器械備品	2,998,860,362		
器械備品減価償却累計額	△ 626,662,591	2,372,197,771	
車両	3,009,523		
車両減価償却累計額	△ 1,125,946	1,883,577	
リース資産	918,973,678		
リース資産減価償却累計額	△ 210,089,484	708,884,194	
建設仮勘定		9,459,000	
有形固定資産合計		12,817,639,439	
2 無形固定資産			
電話加入権		163,500	
無形固定資産合計		163,500	
3 投資その他の資産			
長期貸付金		433,007,000	
破産更生債権等	80,127,471		
貸倒引当金	△ 80,127,471	0	
投資その他の資産合計		433,007,000	
固定資産合計			13,250,809,939
II 流動資産			
現金及び預金		3,770,690,691	
医業未収金	3,125,078,287		
貸倒引当金	△ 35,552,601	3,089,525,686	
未収金		16,213,714	
医薬品		111,807,052	
診療材料		112,200,625	
前払金		48,380,000	
その他流動資産		2,509,982	
流動資産合計			7,151,327,750
資産合計			20,402,137,689

貸借対照表

(平成29年3月31日)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額		
負債の部			
I 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費負担金	23,212,403		
資産見返補助金等	134,140,661		
資産見返寄附金	532,270		
資産見返物品受贈額	19,472,587	177,357,921	
長期借入金		240,000,000	
移行前地方債償還債務		6,440,414,538	
引当金			
退職給付引当金	4,689,601,714	4,689,601,714	
リース債務		538,798,896	
固定負債合計			12,086,173,069
II 流動負債			
一年以内返済予定長期借入金		60,000,000	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		629,774,496	
未払金		1,435,425,556	
未払消費税等		22,101,100	
未払費用		74,715,338	
引当金			
賞与引当金	383,684,803	383,684,803	
一年内支払予定リース債務		227,419,044	
その他流動負債		115,197,570	
流動負債合計			2,948,317,907
負債合計			15,034,490,976
純資産の部			
I 資本金			
設立団体出資金		4,919,483,623	
資本金合計			4,919,483,623
II 利益剰余金			
当期末処分利益		448,163,090	
(うち当期純利益)		(448,163,090)	
利益剰余金合計			448,163,090
純資産合計			5,367,646,713
負債純資産合計			20,402,137,689

損益計算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	12,154,916,090		
外来収益	5,127,172,430		
その他医業収益	402,484,856		
保険等査定減	△ 22,919,186	17,661,654,190	
運営費負担金収益		1,732,925,750	
補助金等収益		37,908,030	
寄附金収益		2,500,000	
資産見返運営費負担金戻入		767,352	
資産見返補助金等戻入		20,112,458	
資産見返寄附金戻入		532,270	
資産見返物品受贈額戻入		3,782,601	
営業収益合計			19,460,182,651
営業費用			
医業費用			
給与費	8,381,058,188		
材料費	5,475,154,615		
減価償却費	1,270,038,816		
経費	2,945,577,334		
研究研修費	68,852,080	18,140,681,033	
一般管理費			
給与費	374,828,465		
減価償却費	4,393,730		
経費	32,759,764	411,981,959	
営業費用合計			18,552,662,992
営業利益			907,519,659
営業外収益			
運営費負担金収益		93,000,000	
財務収益		3,869,573	
その他営業外収益		145,780,449	
営業外収益合計			242,650,022
営業外費用			
財務費用			
支払利息	177,217,599	177,217,599	
消費税			
控除対象外消費税	697,258,220	697,258,220	
雑支出		4,577,613	
営業外費用合計			879,053,432
経常利益			271,116,249
臨時利益			
臨時利益			
その他臨時利益	751,889,585	751,889,585	
臨時利益合計			751,889,585
臨時損失			
臨時損失			
固定資産除却損	171,186		
その他臨時損失	574,671,558	574,842,744	
臨時損失合計			574,842,744
当期純利益			448,163,090
当期総利益			448,163,090

キャッシュ・フロー計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	材料の購入による支出	△ 6,043,141,384
	人件費支出	△ 8,594,558,860
	その他の業務活動による支出	△ 3,261,184,974
	医業収入	17,826,206,603
	運営費負担金収入	1,825,925,750
	補助金等収入	39,936,660
	寄附金収入	2,500,000
	その他の業務活動による収入	515,256,319
	小計	2,310,940,114
	利息及び配当金の受取額	3,148,017
	利息の支払額	△ 173,067,625
	業務活動によるキャッシュ・フロー	2,141,020,506
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	定期預金の戻入による収入	3,400,000,000
	定期預金の預入による支出	△ 4,500,000,000
	有形固定資産の取得による支出	△ 894,794,471
	貸付金の回収による収入	36,941,450
	貸付けによる支出	△ 151,450,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,109,303,021
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	長期借入れによる収入	300,000,000
	移行前地方債償還債務の償還による支出	△ 747,896,949
	リース債務の返済による支出	△ 226,661,675
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 674,558,624
IV	資金増加額（又は減少額）	△ 642,841,139
V	資金期首残高	2,413,531,830
VI	資金期末残高	1,770,690,691

利益の処分に関する書類

(平成29年6月26日)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額	
I 当期末処分利益		448,163,090
当期総利益	448,163,090	
II 利益処分類		
病院施設の整備・修繕、医療機器の購入、人材育成及び能力開発の充実等に充てる目的積立金	448,163,090	448,163,090

行政サービス実施コスト計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額		
I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
医業費用	18,140,681,033		
一般管理費	411,981,959		
営業外費用	879,053,432		
臨時損失	574,842,744	20,006,559,168	
(2) (控除) 自己収入等			
医業収益	△ 17,661,654,190		
資産見返寄附金戻入	△ 532,270		
寄附金等収益	△ 2,500,000		
財務収益	△ 3,869,573		
その他医業外収益	△ 145,780,449		
臨時利益	△ 81,520,181	△ 17,895,856,663	
業務費用合計			2,110,702,505
うち減価償却充当補助金相当額			(24,662,411)
II 機会費用			
地方公共団体出資等の機会費用	3,197,664		3,197,664
III 行政サービス実施コスト			2,113,900,169

注記事項

I 重要な会計方針

1 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、移行前地方債元金利息償還金については費用進行基準を採用しております。

2 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	2～47年
構築物	2～23年
器械備品	2～18年
車両	2～3年

3 退職給付に係る引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間内の一定の年数（8年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。

4 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

5 賞与引当金の計上基準

役員員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

6 たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 医薬品 最終仕入原価法に基づく低価法

(2) 診療材料 最終仕入原価法に基づく低価法

7 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

10年利付国債の平成29年3月末における利回りを参考に0.065%で計算しております。

8 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

9 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II 損益計算書関係

1 その他臨時利益の内訳

(1) 設立団体から無償譲渡された資産（10万円未満又は耐用年数経過後の資産）の受贈によるもの	566,333,598 円
(2) 貸倒引当金戻入によるもの	912,152 円
(3) 請求保留債権によるもの（過年度分）	4,760,260 円
(4) 独法移行前計上未払金の減額によるもの	75,847,769 円
(5) 診療材料の実質期首有高によるもの	104,035,806 円
合計	<u>751,889,585 円</u>

2 その他臨時損失の内訳

(1) 設立団体から無償譲渡された資産（10万円未満又は耐用年数経過後の資産）の償却によるもの	566,333,598 円
(2) 独法移行前計上未収金の減額によるもの	8,337,960 円
合計	<u>574,671,558 円</u>

III 固定資産の減損の処理方法

1 固定資産のグルーピングの方法

病院全体が一体となって医療を担っていることから、病院全体で一つの資産グループとしております。

2 共用資産の概要

共用資産はありません。

IV キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	3,770,690,691 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	<u>△ 2,000,000,000 円</u>
資金期末残高	1,770,690,691 円

2 重要な非資金取引

設立団体出資（現物出資）の受入による資産の取得 17,608,245,461 円

V 退職給付関係

1 退職給付債務に関する事項

区分	平成29年3月31日現在
退職給付債務	4,562,829,743 円
未認識数理計算上の差異	126,771,971 円
退職給付引当金	<u>4,689,601,714 円</u>

2 退職給付費用に関する事項

区分	(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日
勤務費用	348,754,549 円
利息費用	<u>△ 4,383,513 円</u>
退職給付費用	344,371,036 円

3 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区分	(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日
割引率	-0.1%

退職給付見込額の期間配分方法
 数理計算上の差異の処理年数

期間定額基準
 発生の翌事業年度から8年

VI オペレーティング・リース取引関係
 該当ありません。

VII 金融商品関係

1 金融商品の状況に関する事項

資金運用については、預金、国債、地方債及び政府保証債に限定し、資金調達については、設立団体からの借入により実施しています。

未収債権等に係る回収リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。

借入金等の用途は、事業投資資金（長期）であり、設立団体の長により認可された資金計画に従って、資金調達を行っています。

2 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

(単位：円)

区 分	貸借対照表計上額 (※1)	時価 (※1)	差額 (※1)
(1) 現金及び預金	3,770,690,691	3,770,690,691	—
(2) 医業未収金 (※2)	3,089,525,686	3,089,525,686	—
(3) 長期借入金 (1年以内返済予定を含む)	(300,000,000)	(300,167,071)	(167,071)
(4) 移行前地方債償還債務 (1年以内返済予定を含む)	(7,070,189,034)	(7,857,947,939)	(787,758,905)
(5) 未払金	(1,435,425,556)	(1,435,425,556)	—

(※1) 負債に計上されているものは、()で示しております。

(※2) 医業未収金は貸倒引当金控除後で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預金、(2) 医業未収金、(5) 未払金については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額としています。

(3) 長期借入金及び(4) 移行前地方債償還債務については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定しています。

VIII 重要な債務負担行為

当事業年度末までに契約を締結し、翌事業年度以降に支払が発生する重要なものは、以下のとおりです。

(単位：円)

契約内容	契約期間	契約金額	翌事業年度以降 の支払額
PET-CT診断室 設置等工事	平成28年12月8日～平成29年5月15日	151,200,000	102,820,000

IX 重要な後発事象

該当ありません。

附 属 明 細 書

附属明細書

(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細

(単位：円)

資産の種類	期首残高(注1)	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		差引残末	期高摘要
					当期償却額	当期償却額		
建物	7,103,491,836	29,186,400	-	7,132,678,236	431,347,244	431,347,244	6,701,330,992	
構築物	27,900,000	-	-	27,900,000	5,126,095	5,126,095	22,773,905	
器械備品	2,420,834,804	578,277,930	252,372	2,998,860,362	626,662,591	626,743,777	2,372,197,771	(注2)
車両	3,009,523	-	-	3,009,523	1,125,946	1,125,946	1,883,577	
リース資産	917,826,478	1,147,200	-	918,973,678	210,089,484	210,089,484	708,884,194	
計	10,473,062,641	608,611,530	252,372	11,081,421,799	1,274,351,360	1,274,432,546	9,807,070,439	
建物	-	-	-	-	-	-	-	
構築物	-	-	-	-	-	-	-	
器械備品	-	-	-	-	-	-	-	
車両	-	-	-	-	-	-	-	
リース資産	-	-	-	-	-	-	-	
計	-	-	-	-	-	-	-	
土地	3,001,110,000	-	-	3,001,110,000	-	-	3,001,110,000	
建設仮勘定	1,684,000	36,961,400	29,186,400	9,459,000	-	-	9,459,000	
計	3,002,794,000	36,961,400	29,186,400	3,010,569,000	-	-	3,010,569,000	
土地	3,001,110,000	-	-	3,001,110,000	-	-	3,001,110,000	
建物	7,103,491,836	29,186,400	-	7,132,678,236	431,347,244	431,347,244	6,701,330,992	
構築物	27,900,000	-	-	27,900,000	5,126,095	5,126,095	22,773,905	
器械備品	2,420,834,804	578,277,930	252,372	2,998,860,362	626,662,591	626,743,777	2,372,197,771	
車両	3,009,523	-	-	3,009,523	1,125,946	1,125,946	1,883,577	
リース資産	917,826,478	1,147,200	-	918,973,678	210,089,484	210,089,484	708,884,194	
建設仮勘定	1,684,000	36,961,400	29,186,400	9,459,000	-	-	9,459,000	
計	13,475,856,641	645,572,930	29,438,772	14,091,990,799	1,274,351,360	1,274,432,546	12,817,639,439	
電話加入権	163,500	-	-	163,500	-	-	163,500	
計	163,500	-	-	163,500	-	-	163,500	
長期貸付金	400,306,700	151,450,000	118,749,700	433,007,000	-	-	433,007,000	
破産更生債権等	-	80,127,471	-	80,127,471	-	-	80,127,471	
貸倒引当金	-	△ 80,127,471	-	△ 80,127,471	-	-	△ 80,127,471	
計	400,306,700	151,450,000	118,749,700	433,007,000	-	-	433,007,000	

(注1) 期首残高には、設立団体から現物出資された資産を記載しています。

(注2) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

- 器械備品 陽電子放射断層撮影装置 (189,000,000円)
- デジタル式乳房用エックス線診断装置 (59,700,000円)
- セントラルモニタ (33,610,000円)

(2) たな卸資産の明細

(単位：円)

種類	期首残高 (注1)	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他(注2)		
医薬品	87,248,692	2,921,975,095	-	2,895,304,849	2,111,886	111,807,052	
診療材料	-	2,732,938,617	-	2,619,296,415	1,441,577	112,200,625	(注3)
計	87,248,692	5,654,913,712	-	5,514,601,264	3,553,463	224,007,677	

(注1) 期首残高には、設立団体から現物出資された資産を記載しています。

(注2) 当期減少額その他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(注3) 診療材料当期増加額の内訳は次のとおりです。

(1) 当期購入分 2,628,902,811円

(2) 貯蔵品経理への会計処理変更に伴う実質期首残高分 104,035,806円

(3) 長期貸付金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額 (注1)	返還免除額 (注2)		
看護学生修学資金貸付金	400,306,700	151,450,000	36,725,800	82,023,900	433,007,000	(注3)
計	400,306,700	151,450,000	36,725,800	82,023,900	433,007,000	

(注1) 当期減少額のうち回収額は、返還事由該当に伴う返還金です。

(注2) 当期減少額のうち返還免除額は、返還免除の規定により減免したものです。

(注3) 一年以内回収長期貸付金(期末残高10,054,900円)を含めています。

(4) 長期借入金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率 (%)	返済期限	摘要
平成28年度 医療機器整備事業貸付金	-	300,000,000	-	300,000,000	0.14%	平成34年3月31日	
計	-	300,000,000	-	300,000,000		平成34年3月31日	

(5) 移行前地方債償還債務の明細

(単位：円)

銘柄	期首残高	当期増加額	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
昭和61年度病院建設事業債(西館)	136,365,440	-	136,365,440	-	5.20%	平成29年3月25日	資金運用部
昭和62年度病院建設事業債(西館)	403,979,631	-	197,200,217	206,779,414	4.80%	平成30年3月25日	"
昭和63年度病院建設事業債(西館)	219,403,774	-	69,659,205	149,744,569	4.85%	平成31年3月25日	"
平成16年度病院建設事業債(東館実施設計)	81,723,765	-	3,608,726	78,115,039	1.90%	平成47年3月25日	財政資金
平成18年度病院建設事業債(東館建設)	209,015,609	-	9,012,857	200,002,752	2.15%	平成47年3月20日	営公融
平成18年度病院建設事業債(東館建設)	337,647,506	-	12,943,410	324,704,096	2.10%	平成49年3月1日	財政資金
平成19年度病院建設事業債(東館建設)	817,271,926	-	33,265,968	784,005,958	2.10%	平成48年3月20日	営公融
平成19年度病院建設事業債(東館建設)	2,048,501,432	-	73,293,121	1,975,208,311	2.20%	平成50年3月25日	財政資金
平成19年度病院建設事業債(東館建設)	453,516,141	-	18,274,261	435,241,880	2.20%	平成48年3月20日	営公融
平成20年度病院建設事業債(東館建設)	569,764,705	-	22,499,748	547,264,957	2.10%	平成48年9月20日	地方公営等構
平成20年度病院建設事業債(東館建設)	1,381,395,679	-	48,041,618	1,333,354,061	2.20%	平成50年9月25日	財政資金
平成21年度病院建設事業債(駐車場)	380,903,374	-	12,351,989	368,551,385	2.10%	平成52年3月1日	"
平成21年度病院建設事業債(駐車場)	264,597,001	-	8,580,389	256,016,612	2.10%	平成52年3月20日	地方公営等構
平成27年度医療機器整備事業債(リニアック)	514,000,000	-	102,800,000	411,200,000	0.03%	平成33年3月31日	静岡銀行
計	7,818,085,983	-	747,896,949	7,070,189,034			

(注) 期首残高には、設立団体から承継した債務を記載していません。

(6) 引当金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	4,383,513,470	344,371,036	38,282,792	-	4,689,601,714	
賞与引当金	350,999,000	383,684,803	350,999,000	-	383,684,803	
貸倒引当金	142,941,039	-	26,348,815	912,152	115,680,072	
計	4,877,453,509	728,055,839	415,630,607	912,152	5,188,966,589	

(注1) 期首残高には、設立団体から承継した債務を記載しています。

(注2) 貸倒引当金の当期減少額その他には、未収金の回収により不要となった額を記載しています。

(7) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位：円)

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	静岡市出資金	4,919,483,623	-	-	4,919,483,623	
	計	4,919,483,623	-	-	4,919,483,623	
資本剰余金	資本剰余金	-	-	-	-	
	計	-	-	-	-	

(8) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

① 運営費負担金債務

(単位：円)

交付年度	期首残高	負担金 当期交付額	当期振替額			期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返 運営費負担金	資本剰余金	
平成28年度	-	1,825,925,750	1,825,925,750	-	-	1,825,925,750
合計	-	1,825,925,750	1,825,925,750	-	-	1,825,925,750

② 運営費負担金収益 (単位：円)

業務等区分	平成28年度 支給分	合計
期間進行基準	1,732,925,750	1,732,925,750
費用進行基準	93,000,000	93,000,000
合計	1,825,925,750	1,825,925,750

(9) 地方公共団体等からの財源措置の明細

補助金等の明細

(単位：円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	収益計上	
臨床研修費等補助金	14,694,030	-	-	-	-	14,694,030	
がん診療連携拠点病院等機能強化事業費補助金	11,000,000	-	-	-	-	11,000,000	
新人看護職員研修事業費補助金	1,712,000	-	-	-	-	1,712,000	
産科医等確保支援費事業費補助金	1,026,000	-	-	-	-	1,026,000	
感染症指定医療機関運営事業費補助金	9,467,000	-	-	-	-	9,467,000	
防災訓練等参加支援事業費補助金	9,000	-	-	-	-	9,000	
合計	37,908,030	-	-	-	-	37,908,030	

(10) 役員及び職員の給与の明細

(単位：千円、人)

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	9,914 (810)	1 (5)	-	-
職員	6,045,600 (705,987)	822 (230)	38,283 -	22 -
合計	6,055,514 (706,797)	823 (235)	38,283 -	22 -

(注1) 支給額及び支給人員

非常勤・有期雇用職員については、外数として()内に記載しています。
また、支給人員については、年間平均支給人員で記載しています。

(注2) 役員報酬基準及び職員給与基準の概要

役員報酬については、「地方独立行政法人静岡病院役員報酬規程」に基づき支給しています。
職員給与については、「地方独立行政法人静岡市立静岡病院職員給与規程」及び「地方独立行政法人静岡市立静岡病院有期雇用職員給与規程」に基づき支給しています。

(注3) 法定福利費

上記明細には、法定福利費は含まれていません。

(11) 開示すべきセグメント情報

当法人は単一セグメントにより事業を実施しているため、記載を省略しております。

(12) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

①現金及び預金の内訳 (単位：円)

区 分	期末残高	備考
現 金	6,720,000	
普通預金	1,763,970,691	
定期預金	2,000,000,000	
計	3,770,690,691	

② 医業費用及び一般管理費の明細

(単位：円)

科目	金額
医業費用	
給与費	2,824,908,958
給料	2,186,348,649
手当等	789,264,168
賞与	367,328,971
賞与引当金繰入額	519,522,202
賃金	150,081,179
報酬	1,202,925,532
法定福利費	340,678,529
退職給付費用	8,381,058,188
材料費	
薬品費	2,828,499,097
診療材料費	2,613,087,046
給食材料費	7,919,182
医療消耗品費	22,095,827
棚卸資産減耗費	3,553,463
減価償却費	5,475,154,615
建物減価償却費	428,800,089
構築物減価償却費	5,126,095
器械備品減価償却費	625,267,787
車両減価償却費	755,361
リース資産減価償却費	210,089,484
経費	1,270,038,816
厚生福利費	25,339,719
報償費	230,530,820
旅費交通費	16,989,764
職員被服費	6,278,240
消耗品費	72,980,763
消耗備品費	9,733,016
光熱水費	291,585,267
燃料費	458,017
食料費	471,096
印刷製本費	11,805,945

(単位：円)

科目	金額
修繕費	248,814,497
保険料	22,456,870
賃借料	274,250,403
通信運搬費	11,884,683
広告料	1,180,445
手数料	39,027,472
委託料	1,583,271,654
負担金	16,398,024
看護師等就学資金貸倒引当金繰入額	82,023,900
雑費	96,739
研究研修費	2,743,929
報償費	20,343,971
旅費交通費	3,087,608
消耗品費	953,910
消耗品備品費	84,319
印刷製本費	27,083
修繕費	2,715,728
手数料	18,797,856
図書費	924,775
謝金	19,172,901
研究雑費	68,852,080
医療費用合計	18,140,681,033

(単位：円)

科目	金額
一般管理費	
給与費	
役員報酬	9,828,000
給料	144,898,728
手当等	52,906,529
賞与	45,183,340
賞与引当金繰入額	16,355,832
賃金	42,036,376
法定福利費	59,927,153
退職給付費用	3,692,507
減価償却費	
建物減価償却費	2,547,155
器械備品減価償却費	1,475,990
車両減価償却費	370,585
経費	4,393,730
厚生福利費	1,128,459
報償費	810,000
旅費交通費	1,852,588
交際費	1,790,160
消耗品費	5,887,870
消耗備品費	524,353
光熱水費	1,829,240
燃料費	74,409
印刷製本費	606,416
修繕費	756,770
保険料	69,461
賃借料	1,743,710
通信運搬費	448,625
手数料	89,739
委託料	13,753,071
負担金	699,432
雑費	695,461
一般管理費合計	32,759,764
	411,981,959

決 算 報 告 書

平成28年度決算報告書

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位:円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算額－予算額)	備考
収入				
営業収益	19,438,485,000	19,467,274,696	28,789,696	
医業収益	17,672,070,000	17,693,940,916	21,870,916	
運営費負担金	1,728,000,000	1,732,925,750	4,925,750	
補助金等収益	38,415,000	37,908,030	△ 506,970	
その他営業収益	0	2,500,000	2,500,000	
営業外収益	233,128,000	251,811,862	18,683,862	
運営費負担金	93,000,000	93,000,000	0	
その他営業外収益	140,128,000	158,811,862	18,683,862	
臨時利益	0	0	0	
資本収入	313,423,000	327,475,800	14,052,800	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	300,000,000	300,000,000	0	
その他資本収入	13,423,000	27,475,800	14,052,800	
その他収入	0	0	0	
計	19,985,036,000	20,046,562,358	61,526,358	
支出				
営業費用	17,886,326,000	17,751,827,478	△ 134,498,522	
医業費用	17,492,930,000	17,348,582,813	△ 144,347,187	
給与費	8,213,109,000	8,242,868,063	29,759,063	
材料費	5,934,826,000	5,948,506,477	13,680,477	
経費	3,248,564,000	3,084,507,370	△ 164,056,630	光熱水費、報償費等の減少による。
研究研修費	96,431,000	72,700,903	△ 23,730,097	
一般管理費	393,396,000	403,244,665	9,848,665	
営業外費用	201,528,000	199,806,826	△ 1,721,174	
臨時損失	0	0	0	
資本支出	1,952,541,000	1,838,930,011	△ 113,610,989	
建設改良費	1,055,224,000	939,583,062	△ 115,640,938	年度内支払予定額の減少等による。
償還金	747,917,000	747,896,949	△ 20,051	
その他資本支出	149,400,000	151,450,000	2,050,000	
その他支出	0	0	0	
計	20,040,395,000	19,790,564,315	△ 249,830,685	
単年度資金収支(収入－支出)	△ 55,359,000	255,998,043	311,357,043	

(注)損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりです。

- (1)上記数値は、消費税等込みの金額を記載しています。
- (2)損益計算書において計上されている現金収入を伴わない収益及び現金支出を伴わない費用は含んでおりません。
- (3)決算額の給与費に含まれている賞与と退職手当は、実支給額としています。